

# 新北市藝遊

日文版

新北市ニューアート新北市博物館と芸術文化情報

03  
MAR  
2019

Treasure of the  
Golden Mountains  
Exhibition of Shuijinqiu Geoheritage

黄金山脈的寶藏

水金九地質遺産巡禮展

2019 3.8 9.29



新北市立黄金博物館 Gold Museum, New Taipei City Government  
金水特展室・煉金樓特展室 Jinshui Special Exhibition Room, Gold Refining Building Special Exhibition Room



## 黄金山脈の宝物— 水金九地質遺産巡礼展

会期 03/08-09/29

場所 煉金楼 1 階特別展示室、金水特別展示室



「**金**瓜石—九份—武  
丹山」一帯は  
「浅温型熱水鉱床」と  
呼ばれる地質学上の特  
性を持つ台湾でも鉱石  
を最も多く産出する鉱  
物の宝庫です。その鉱  
物の多様性の多さゆえ  
に、ここは台湾地質学  
の天然の教室となっ  
ています。

台湾の金・銅鉱産業の歴史と豊かな自然遺産を深く理解していただくために、新北市立黄金博物館では、「黄金山脈の宝物—水金九地質遺産巡礼展」を開催します。ここでは水金九地区の地質学的景観とともに、この地方の独特で貴重な鉱物を紹介します。さらに、自然科学の研究、鉱業と冶金が文化に及ぼした関係にまで広げ、鉱業の街の発展の歩みを確固たるものにしていきます。

今回展示される鉱石の多くは現在保存されている中でも最良の標本で、なかなか見られない鉱物の展覧会ともなります。期間中、4回にわたる教育イベントも開かれ、実地探査や工作の体験ができます。水金九の地質遺産と鉱物を知り、地下に潜む秘密を掘り出しましょう。

📍 新北市瑞芳区金光路 8 号

☎ 02-2496-2800

- 🚌 バス→ ①台北—金瓜石：台北 MRT「忠孝復興」駅 2 番出口前にて基隆客運（バス）1062 系統に乗車→瑞芳、九份を経て終点「金瓜石」にて下車。  
②基隆—金瓜石：鉄道「基隆」駅前の「基隆火車站（仁祥診所）」停留所で基隆客運（バス）の 788 系統に乗車→瑞芳、九份を経て「金瓜石」にて下車。  
③板橋—金瓜石：台北 MRT「府中」駅前にて、台北客運（バス）965 系統に乗車→瑞芳、九份を経由し金瓜石（黄金博物館）にて下車。
- 🚆 鉄道→「台北」駅で東部幹線の宜蘭・花蓮方面行き列車に乗車→「瑞芳」駅にて下車→新北市警察瑞芳分局脇（区民広場）の「地政事務所前」停留所で基隆客運（バス）の 1062 系統、788 系統に乗車→「金瓜石」にて下車。

## SF な未来—中村光毅のアニメ美術回顧展

会期 03/09-05/27

場所 5 階



40 年以上アニメ業界に身を捧げた中村光毅（1944-2011）は、1970 年代と 80 年代の日本アニメ史におけるカリスマ的存在でした。『機動戦士ガンダム』や『風の谷のナウシカ』などをはじめとする 100 作近いアニメ作品の美術監督を務めたほか、富野由悠季や宮崎駿らの有名アニメ監督が指名するほどの優秀なアニメーターでもありました。今回の展示会は 2017 年にデンマークで開催された回顧展に次ぐ海外展で、『機動戦士ガンダム』、『宇宙エース』、『マッハ GoGoGo』といった代表的作品のアニメ原稿が展示されます。

今回の展示会は 2017 年にデンマークで開催された回顧展に次ぐ海外展で、『機動戦士ガンダム』、『宇宙エース』、『マッハ GoGoGo』といった代表的作品のアニメ原稿が展示されます。

板橋区 府中 15

🚌 バス→ 停「府中駅」か「板橋区公所」で下車し、徒歩約 3 分で到着。

🚆 MRT → 板南線に乗車し、府中駅で下車。2 番出口を右へ進み、徒歩約 40 m で到着。もしくは 1 番出口を右へ進み、道を渡って直進。約 3 分で到着。



📍 新北市板橋区府中路 15 号

☎ 02-2968-3600#211

🕒 09:00-18:00（第一月曜日休館）

## 園内ガイドツアー

会期 即日より

場所 新北市国定古跡林本源園邸



林本源園邸の「園」は庭園エリア、「邸」は隣の三落大厝（三列並びの大邸宅）を指します。台湾で最もよく保存されたこの庭園建築について、園内をこよなく愛するボランティアの方々が親切かつ丁寧に解説を行い、ここから起こった歴史的出来事を皆様にお伝えします。三落大厝は毎週月曜が休館日。庭園

エリアは休園日以外は毎日開園しており、1日4回の定時ガイドツアー（休日は5回）が開催されています。ガイドツアーを別途予約する場合は、公式サイト上の予約フォームに記入し、linfamily001@gmail.com まで送信してください。伝統建築に興味のある方は、ぜひ見学にお越しください。

板橋区 新北市国定古跡林本源園邸

🚗 自動車→ 台北市和平西路三段から、華江橋を渡って文化路を直進し、民権路を右折したらすぐ左折します。運動場に沿って進むと到着します。

🚌 バス→ 264、307、310、701、702 に乗車し林家花園駅で下車いただくと、板橋林家花園に到着します。

🚆 MRT → 板南線（青ライン）「府中駅」で下車し、1 番出口から徒歩約 8 分。



📍 新北市板橋区西門街 9 号

☎ 02-2965-3061#23

🕒 09:00-17:00（第一月曜日休館）

## 春の梅壺壺仕込み—カリカリ梅作り

会期 03/29-05/05

場所 新北市立鶯歌陶磁博物館



新北市で最も長く受け継がれるイベントの一つ「春の梅壺壺仕込み—カリカリ梅作り」は、今年で 18 年目を迎えます。2019 年のカリカリ梅作りは 3 月 29 日から 5 月 5 日まで開催される予定で、毎年注目を集めるその年だけの梅壺デザインは、3 月初めに正式に発表されます。また、早割料金、各種優待料金、申込関連情報なども同時に公表されますので、最新情報をリアルタイムにチェックしたいという方は、鶯歌陶磁博物館の公式サイトかフェイスブックページをご覧ください。

鶯歌区 新北市立鶯歌陶磁博物館

🚗 自動車→ 国道 3 号線高速道路三鶯インターチェンジ（交流道）を下りて、鶯歌方向へ進み、三鶯橋を渡って文化路公共駐車場へ。

🚌 バス→ 台北客運バス 702、851、917、981 に乗車するか、桃園客運バス（鶯歌方向）に乗車。

🚆 鉄道→ 台湾鉄道の区間車に乗車して鶯歌駅にて下車。文化路出口から駅を出て、徒歩約 10 分。



📍 新北市鶯歌区文化路 200 号

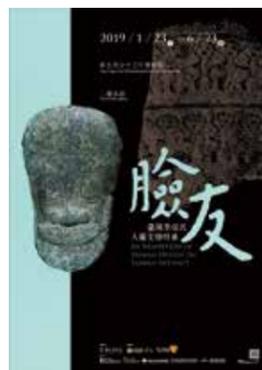
☎ 02-8677-2727

🕒 月曜～金曜 09:30-17:00、土曜～日曜 09:30-18:00（第一月曜日休館）

## 顔友—台湾原住民の人面文物特別展

会期 即日より 06/23 まで

場所 2階ギャラリー



十三行博物館の人面土器が顔友を招集しました。温厚な顔、微笑みを浮かべる顔、陶製の顔、木彫の顔など、様々な人の顔が一堂に会し、それぞれの物語を語ります。台湾で出土した人面や人型の装飾模様は、形とスタイルにそれぞれの趣きがあるだけでなく、台湾原住民の社会では、重要な歴史的由来と意義を持っています。ぜひ十三行博物館に足を運び、面白い顔友たちのことを知ってください。

## 『石と遊ぼう』— 黄金博物館の2019年児童節イベント

会期 03/30-04/07

場所 新北市立黄金博物館



楽しい児童節（子供の日の）連休が間もなくやってきます。新北市立黄金博物館では『石と遊ぼう』児童節イベントを催します。3月30日から4月7日までは「黄金冒険記」のスタンプ収集とプレゼント交換のイベントを開催、3月30日には有名な太鼓のパフォーマー「優人神鼓」が本館で上演いたします。

4月4日から7日には公益団体がチャリティバザーを開きます。共に楽しい休暇を過ごしましょう。

## 2018 客家ワークショップ成果展

会期 即日より 03/03 まで

場所 新北市客家文化園区



新北市客家文化園区の2018年客家ワークショップでは、纏花（初級・中級・創作クラス）、藍染め（入門・創作クラス）と藍染め人材育成、レーザークラフト創作などのプログラムが開催されました。基本伝統技法で作られたものから婚礼用装飾品に至るまでの多彩な「纏花」作品、型染め・縫い染め・絞り染め・片野絞り・グラデーション染めなどの技法で作られたアイデアあふれる「藍染め」作品、アブラギリ・竜・獅子・台湾・牡丹・藍染めシャツ・鯊魚などの要素で創作された「レーザークラフト」作品など、様々な作品をご覧くださいので、ぜひ手芸作品に親しみ、その成果の美しさを体験にお越しくください。

## 共茗—世界茶文化の旅

会期 即日より 11/10 まで

場所 展示館 B1



東洋から西洋に広まった中国発祥のお茶は、今や世界中で愛される大衆的な飲み物となり、民族や国ごとに、様々な特色を持った茶文化が育まれています。そこで、坪林茶業博物館は今回、世界の茶文化に関する特別展を心を込めて企画。「共茗」をテーマに、世界各地の面白い茶文化を皆様にご覧に入れます。モンゴル・チベット民族、日本、ロシア、トルコ、イラン、アラスカなどのお茶の飲み方を一度にご覧いただけるほか、会場には異国情緒あふれる茶室や、異国の衣装に着替えて楽しめるインタラクティブ体験もあり、賑やかな世界茶文化カーニバルさながらの展示をお楽しみいただけます。

## 第二回 #4C 画展台湾会場— 日台 4 人連合画展

会期 03/08-05/05

場所 得忌利士洋行前棟



「#4C展」は3名の日本女性と1名の台湾女性が共同で開催するグラフィックアートとインスタレーション作品の展覧会です。4名のメンバーはそれぞれ、東京芸術大学大学院卒業の成清有花（Narikiyo Arika）、山内望起子（Yamauchi Mikiko）、台湾人留学生の

陳璐（Chen Lu）、及び金沢美術工芸大学大学院所属の石崎百合子（Ishizaki Yuriko）となっています。4CのCは四葉クローバーの英語 CLOVERの頭文字で、4名の芸術作家の集結と芸術を精力的に推進していきたいという考え方を象徴しています。「#4C展」はすでに2018年10月に日本石川県で第一回が開催されており、作者らは第二回「#4C展」において、作品を通して台湾の人々と芸術交流を深めたいと期待を示しています。

## 新北市立十三行博物館

自動車→台15号線：関渡大橋→台15号線を八里方向（龍米路）へ→中華路→文昌路→博物館路→十三行博物館

MRT → ①淡水線「淡水駅」→渡し船→紅13番バス→十三行博物館、または、渡し船→紅22番バス、704番バス→仁愛路口→徒歩5分→十三行博物館。  
②淡水線「関渡駅」紅13番バス→十三行博物館、または紅22番バス→仁愛路口→徒歩5分→十三行博物館。



DATA 新北市八里区博物館路200号

02-2619-1313

09:30-17:00（第一月曜日休館）

## 新北市立黄金博物館

①台北—金瓜石：台北 MRT「忠孝復興」駅2番出口前にて基隆客運（バス）1062系統に乗車→瑞芳、九份を経て終点「金瓜石」にて下車。  
②基隆—金瓜石：鉄道「基隆」駅前の「基隆火車站（仁祥診所）」停留所で基隆客運（バス）の788系統に乗車→瑞芳、九份を経て「金瓜石」にて下車。

鉄道→「台北」駅で東部幹線の宜蘭・花蓮方面行き列車に乗り→「瑞芳」駅にて下車→新北市警察瑞芳分局協（区民広場）の「地政事務所前」停留所で基隆客運（バス）の1062系統、788系統に乗り→「金瓜石」にて下車。



DATA 新北市瑞芳区金光路8号

02-2496-2800

月曜～金曜 09:30-17:00、土曜～日曜 09:30-18:00（第一月曜日休館）

## 新北市客家文化園区

バス→台北客運バス702番、851番（休日運休）、917番、981三鶯線先導バス、桃園客運バス5005番（三峽-桃園）。

鉄道→台湾鉄道「鶯歌站」駅で下車し、桃園客運バス5005番（三峽-桃園）または、台北客運バス981三鶯線先導バスに乗り換え。

MRT → ①板南線（青ライン）「永寧駅」→台北客運バス917、981三鶯線先導バス。  
②板南線（青ライン）「頂埔駅」→台北客運バス981三鶯線先導バス。



DATA 新北市三峽区隆恩街239号

02-2672-9996

月曜～金曜 09:00-17:00、土曜～日曜 09:00-18:00（第一月曜日休館）

## 新北市坪林茶業博物館

自動車→新店または宜蘭から省道台9号線を通り、北宜線または国道5号に入ると到着します。景美からは106線で木柵、深坑、石碇106乙線道を通り、關瀨から坪林行きの産業道路に入れば到着します。

MRT → 新店駅で下車し、923または緑12の新店客運バスに乗り換えて坪林中学駅で下車、徒歩約5分で到着します。



DATA 新北市坪林区水德里水尊凌坑19-1号

02-2665-6035

月曜～金曜 09:00-17:00、土曜～日曜 09:00-17:30（第一月曜日休館）

## 新北市立淡水古跡博物館

得忌利士洋行前棟

MRT → 淡水駅で下車後、857番バスまたは紅26番バスか836番遊園バスに乗り換え、「小白宮」（または「紅毛城」）で下車し、逆の方向に歩いて約200メートル進むと到着します。

自動車→お車かバイクでお越しの方は、紅毛城有料駐車場に駐車した後、逆の方向へ約500メートル歩くと到着します。



DATA 新北市淡水区中正路316号

02-2629-9522

月曜～金曜 09:30-17:00、土曜～日曜 09:30-18:00（第一月曜日休館）